



地域とともに豊かな未来社会をデザインする大学

第5回 琉大未来共創フォーラム

Island wisdom, for the world, for the future.

【テーマ】

アメリカで医師として生きる

講演者・2020年ロッキーチャレンジ賞受賞者

きんじょう

金城 さくら

(カリフォルニア大学サンフランシスコ校 麻酔科学講座 臨床教授)



＜略歴＞

沖縄県沖縄市出身。1994年琉球大学医学部医学科卒業(8期生)。在沖縄米国海軍病院インターン、テキサス大学ヒューストン校麻酔科レジデント、カリフォルニア大学デービス校疼痛管理フェロー等を経て、2002年から2005年まで琉球大学医学部麻酔科助手として在籍。その後、2005年にカリフォルニア大学サンフランシスコ校麻酔科学講座講師に着任。2009年から同大学整形外科病院麻酔科部長に就任。助教授を経て、2015年から現職。

【ロッキーチャレンジ賞】

仲村巖氏(日産ディーゼル元社長)は「外界志向」「志」「チャレンジ精神」をキーワードに前進する人々を応援する基金を2010年に設立しました。第11回ロッキーチャレンジ賞を金城氏に授与します。

日時

令和2年11月7日(土) 13:00~14:00

フォーラム概要

- ・ロッキーチャレンジ賞 授与式
- ・金城さくら氏 講話

医師の留学には臨床留学と研究留学がありますが私は臨床研修をする為に渡米しました。アメリカにおける臨床留学はアメリカの医学生と同じ試験を合格しなければ入れない厳しい道です。医学の知識、技術の習得は当然重要ですが、留学で最も大切な事は見聞を広め、世界をより身近に感じ、また日本を外から眺められるようになる事だと思います。コミュニケーション及びトランスポート技術の進歩により世界は段々と狭くなってます。それにもかかわらずアメリカにおける日本人医師留学生は少なく、研修終了後に上級医として働く医師はさらに少数です。

医療の世界においてもグローバルに通用、活躍できる人材が大切になってきています。今回は私の体験談を通してアメリカの医療現場、アカデミアの状況をお話し致します。

オンラインでLive配信します。

<https://www.youtube.com/channel/UCp7kCLEEARCjEBGygkIjRg>
こちらのYouTubeチャンネルからご覧ください



参加無料・
事前申込不要

「琉大21世紀フォーラム」は第100回の開催をもちまして、名称を「琉大未来共創フォーラム」に変更しました

お問い合わせ

琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課 企画係

TEL: 098-895-8997 FAX: 098-895-8185 Email: chikikaku@acs.u-ryukyu.ac.jp